

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 2年 2月 1日

事業所名 発達支援センターひこばえ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点などを踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		子どもさんの実態に応じてグループ編成を行っています。また、当日の人数を見ながら活動スペースを変更するなどの工夫を行っております。	
	②	職員の配置数は適切である	○		当日の子どもさん、職員の人数に応じて、センター全体でサポートできるよう職員を配置しております。	国の指定基準に則り、人員配置をしています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		子どもさんの実態に応じて絵カードの提示、または提示物を減らすなどの工夫をしています。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		定期的な安全点検、毎日の清掃・消毒を通して、センター内の美化に努めています。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		全職員が目標面接カードを作成し、一人ひとりが意識を持って業務に臨めるよう体制を整えています。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		保護者アンケートでのご意見だけでなく、玄関にご意見箱の設置も行っております。	保護者よりいただいた、アンケートのご意見を課題検討会等で周知し、業務改善に繋げています。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		今回のように、今後も定期的に公表していきます。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○		毎年、第三者評価の自己評価を実施し、3年に1度、外部受審して、日々のサービス提供、業務改善へと繋げています。	令和2年2月に4回目の第三者評価を受審予定です。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		定期的に職員研修、法人内研修を行っており、外部研修にも積極的に参加するように計画を立てて、取り組んでいます。	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		相談支援専門員と連携を図り、子どもさんや保護者の面談を通して得られたニーズを分析し、児童発達支援計画の作成を行っています。	様々な情報を基に、子どもさんの主な課題に対する支援を保護者の皆様と一緒に考えていきます。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		法人内で統一したアセスメントツールと、乳幼児用の発達検査を活用しています。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		児童発達支援計画検討会議では、児童発達支援管理責任者を中心として、児童発達支援ガイドラインに示してある項目を確認しながら、実施しております。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		子どもさん一人ひとりの児童発達支援計画に基づき、日々の支援や中間評価を行っております。	

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 2年 2月 1日

事業所名 発達支援センターひこばえ

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点などを踏まえた改善内容又は改善目標
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っている	○		年間計画を踏まえ、担当職員を中心に、各月の活動プログラムを組み立てています。チームで療育内容について検討する機会も設けています。	
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		子どもさんの実態に応じて、活動内容を変更したり、必要に応じて固定化したりしています。	
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	○		ニーズを踏まえ、発達支援、保護者支援、地域支援を考慮した個別活動と集団活動を組み合わせた計画を作成しています。	
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		朝礼にて、利用する子どもさん、療育内容、支援の流れ、職員の役割分担等の確認を行い	
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		職員間でのミーティングを実施し、支援の記録を残しています。	
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援計画の検証・改善につなげている	○		児童発達支援計画の支援に基づき、支援を記録しています。活動内容や個々の支援に対する検証、評価を行っています。	
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		モニタリングでは、子どもと保護者との面談を通して、支援の達成度や満足度等の把握を行い、支援の方向性の確認を行っています。	
関係機関や保護者との連携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		児童発達支援管理責任者や担当者が出席し、情報の共有を行っています。	
	㉑ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		地区におけるネットワーク会議や発達相談会に出会える等、関係機関との連携を図っています。また、ご家庭の状況によって保健師に相談することもあります。	
	㉒ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている			非該当	
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力機関等と連絡体制を整えている			非該当	
	㉔ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		保育所等訪問支援等を通して、地域の幼稚園、保育園との情報共有と相互理解を図っています。また、情報提供シートを活用しています。	
	㉕ 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		小学校との引き継ぎ会に参加したり、移行支援シートを活用したりしています。また、必要に応じて、連携を図れるように、ネットワーク会議などに参加しています。	

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 2年 2月 1日

事業所名 発達支援センターひこばえ

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点などを踏まえた改善内容又は改善目標
	⑳ 他の子童発達支援センターや子童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		子童発達支援センターや子童発達支援事業所で実施されている公開療育や研修会に出席しています。また、当センターでも地域研修会等を実施し、他機関との連携を図っています。	
	㉑ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	○		地域の小学生と交流療育を実施しています。	
	㉒ (自立支援)協議会子ども部会の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○		法人として参加しています。また、その内容を会議等で報告を行い、職員への情報提供を行っています。	
	㉓ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		主に連絡帳を通してやりとりを行っています。その他送迎時、電話連絡、面談等を通して、情報共有を図っています。	
	㉔ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	○		保護者に対してのペアレント・プログラムを実施しています。その他、就学についての説明会や専門職による講話等の研修会も行っています。	
保護者への説明責任等	㉕ 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		利用契約の際に、運営規定(契約書)、重要事項説明書の説明を行っています。また、変更があった場合は、文書にてお伝えしています。	
	㉖ 子童発達支援ガイドラインの「子童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「子童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から子童発達支援計画の同意を得ている	○		当センターのお便りや集会等を通して、子童発達支援ガイドラインについてお知らせし、ご家族への周知を図っています。	
	㉗ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		普段から連絡帳や電話でのやりとりを行っています。面談時にはご要望や何か困っていることはないか、確認を行うようにしています。必要に応じて、専門士(作業療法士、臨床心理士)との面談も勧めています。	
	㉘ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		家族通所時や親子あそび、茶話会等を通して、保護者同士で交流する機会を設けています。	
	㉙ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		契約時に相談・苦情受付窓口、担当者、第三者委員を設置していることをお伝えしています。そして、対応についてはマニュアルを整備しており、職員で共通理解を図りながら対応しています。	
	㉚ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		法人の会報、当センターのお便り、ホームページ等を通して、情報を発信しています。	
	㉛ 個人情報の取扱いに十分注意している	○		個人情報管理規程を整備し、プライバシーの配慮等、職員への周知を図っています。個人情報に関する書類・データ等については鍵付きの棚に保管する等して、取扱いに注意しています。	

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 2年 2月 1日

事業所名 発達支援センターひこばえ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点などを踏まえた改善内容又は改善目標
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のため配慮をしている	○		絵・写真カードを用いたり、モデルを示したりと視覚的アプローチを中心に支援を行っています。	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		実習生の受け入れや、各行事においてボランティアを募集し、多くの方に来所していただきました。	
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		各種マニュアルを整備しており、必要に応じて、見直しを行っております。また、緊急時、感染症対応の研修も実施しています。	
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っている	○		毎月、子どもさんと一緒に避難訓練を実施しています。	
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		契約時や定期的な面談を通して、子どもさんの疾病や服薬状況等を把握しています。また、緊急連絡先やその後の対応についても保護者と確認しています。	
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づき対応がされている	○		医師の指示書に基づいた食事提供を行っています。	
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		朝礼や毎月の職員会議でヒヤリハット事例については共通理解を図っています。また、事例を集計、分析し、対応策等を検討しています。	
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		法人内に、人権擁護委員会を設置しています。また、朝礼での人権擁護ハンドブックの読み合わせ、外部講師による職員研修を通して、人権に対する意識付けを行っています。	
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○		現在、身体拘束は行っていません。やむを得ず実施する場合は、ご家族への事前の十分な説明や身体拘束の三原則(切迫性、非代替性、一時性)を規定した身体拘束防止マニュアルに則ります。		

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 2年 2月 1日

事業所名 発達支援センターひこばえ

配布：61世帯 回収：42世帯 回収率：68%

		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	57	2	0	2	・今年度からグループが増えて、各々の子どもの状況に応じて配慮されていると思う。 ・走り回っても大丈夫なようにされている。	・子どもさんの発達段階・特性に応じて、グループ編成を行っております。それぞれのグループで偏りがでないように、曜日設定などの工夫をしています。また、ご家族に来ていただく行事の際は、活動室を広げたり、部屋を分けたりするなどの工夫を行っています。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	56	3	0	2	・しっかり見てくれていたと思う。	・職員の人員については、国の指定基準に則って、職員配置を行っています。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	52	4	0	5	・時間割表（流れカード）もあり、分かりやすいと思う。 ・写真や絵カード等使用してあるので、分かりやすく良いと思います。	・療育活動時には、絵カードや具体物を用いて子どもさんが見通しを持って活動に参加することができるよう環境設定を行っています。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	51	6	0	4	・危ないものもなく、安心して過ごせていると思う。 ・子どもは大丈夫なのだと思いますが、匂いが少しきついと思いました。	・子どもさんに安心して過ごしてもらえるよう、全体での十分な見守りを心がけています。定期的な安全点検や毎日の清掃・消毒を通して、心地よく過ごせる環境づくりを行っています。
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	59	1	0	1	・分かりやすく作成されていると思う。	・子どもさんの日々の実態観察や発達検査、ご家族のニーズを踏まえ、ケース検討会議などを通して児童発達支援計画を作成しています。また、定期的に専門士（作業療法士、臨床心理士）と子どもさんの支援の検討会を行っています。
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもさんの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	54	2	0	5	・活動で具体的にどうやっているのか、分かりやすく設定されていると思う。 ・質問の内容が長く、よく意味が理解できませんでした。	・支援計画には、子どもさんやご家族のニーズを盛り込むのももちろんのこと、そのニーズに対する目標を短期と長期で立て、支援内容を記載することで、当センターの職員だけでなく、ご家族にもイメージし、一緒に実施していただけるよう工夫しています。
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	55	2	0	4	・連絡帳や行事等を見る限り、されていると思う。	・子どもさんの実態に応じて、活動プログラムの組み立てを行っています。また、日々子どもさん一人ひとりの児童発達支援計画に基づく記録を行い、子どもさんの実態把握、課題の分析、支援の見直しを行っています。
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	51	5	0	5	・感覚や模倣など、必要なものを固定されているのでいいと思う。 ・季節によって色々工夫されていると思う。	・日々の職員同士のミーティング、職員研修等を通して、療育活動内容の質の向上を目指しています。また、曜日によって偏りがでないようにバランスよく活動を組み立てる工夫を行っています。
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	40	4	3	14	・説明を受けたところではされていると思う。 ・現在ひこばえのみの生活なのでひこばえと家族のみでの関わりです。 ・利用時間が1日でなくなったため、保育園の行事に参加できるようになったので良かったです。	・地域の小学校と子ども達との交流会を行っています。一方で、年々、併行通園先や親子教室の機会を通して、地域の子ども達と交流する機会が増えているのではないかと思います。当センターでも、園生活における後方支援としての役割を担っていきたいと思います。
	⑩ 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	57	3	0	0	※未回答1名 ・丁寧だと思う。	・利用契約時、重要事項説明書を用いてご説明させていただいております。また、当センターの玄関にも掲示してあります。
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	59	1	0	1	・分かりやすく説明してくれたと思う。	・子どもさんの児童発達支援計画の内容をご家族に理解していただけるよう、分かりやすくお伝えできるよう心がけています。具体的にイメージしやすい事例を用いたり、実際の子どもさんの姿や反応を参照していただいたりしながら、説明を行っています。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 2年 2月 1日

事業所名 発達支援センターひこばえ

配布：61世帯 回収：42世帯 回収率：68%

		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑫ 保護者に対して「家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	55	1	0	5	・勉強になる。ありがたいと思っている。	・今年度もペアレント・プログラムを実施し、数名の保護者にご参加いただきました。それ以外にも、定期的に保護者研修を実施しております。
	⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	59	2	0	0	・連絡帳に分かりやすく伝えてもらえている。	・通所される際は、子どもさんの生活リズムや健康状態等を把握させていただいています。また、連絡帳や送迎時、面談等を通して、子どもさんの体調や食事の状況、活動内容等について、お伝えさせていただいています。
	⑭ 定期的に、保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか	58	3	0	0	・連絡帳を通して、されていると思う。 ・なかなか行事等に参加できていないので、話す機会があれば話したいです。	・定期的に面談を実施し、ご家族のニーズやご家庭での対応で困っていること等の相談に応じています。相談内容によっては、専門士（作業療法士、臨床心理士）との面談も実施し、助言等を行っています。子どもさんの成長はご家族にとっても、当センターにとっても励みになります。しっかりと共有し、次の子育て、次の支援に繋がるようにしています。
	⑮ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	48	7	0	5	※未回答1名 ・同じような悩みを共有でき、嬉しい。 ・以前ほど保護者の集まりがない気がします。	・家族通所や保護者研修の機会を通して、保護者同士の交流の機会を設けております。また、定期的に茶話会も実施しております。
	⑯ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	56	3	0	2	・「困っている」と伝えると電話をかけてくれたりする。 ・困ったことがあれば、相談にのってくれるのでとても満足している。 ・併行通所先である保育園からの相談を受けた際、私自身では判断に迷ったことをひこばえの先生に相談したところ、早期に対応してくださり大変ありがたかったです。	・苦情受付担当者や解決責任者、第三者委員等の体制を整備し、迅速に対応できるようにしています。また、ご相談いただいた苦情、要望等の内容を職員間で共有し、改善に努めています。
	⑰ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	53	4	0	3	※未回答1名 ・連絡帳に日々の様子が書かれていて、毎日楽しみにしている。	・子どもさんは日々たくさんの方見をし、職員に伝えてくれます。そのツールとして、言葉、絵カード、ジェスチャー等、子どもさんの実態に合った媒体の提供をさせていただいております。常に子どもさんの気持ちを汲み取り、寄り添っていただきたいと思います。また、日々の連絡帳、送迎時、定期的な面談を通して、ご家族ともお話をさせていただいております。
	⑱ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	52	1	0	8	・しっかりされていると思う。	・法人の会報や当センターのお便りを発行し、行事予定や療育内容を発信しています。ホームページにおいても、定期的に更新を行い、当センターでの取り組みや子どもさん達の姿を分かりやすくお伝えする心がけています。また、連絡体制等の情報については、当センター内に掲示してあります。
	⑲ 個人情報の取扱いに十分注意されているか	54	1	0	6		・個人情報管理規程を整備し、プライバシーへの配慮等、職員への周知を図っています。子どもさんや保護者の情報については、情報提供同意書に基づき、保護者に同意をいただけてから提供するようにしております。
非常時等の対応	⑳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	48	1	0	12	・連絡をまめにしてくれているので、されていると思う。	・各種マニュアルを整備し、研修を通して職員へ周知を図っています。非常時のマニュアルを玄関に掲示し、来所した際に、いつでも見ることが出来ます。また、重要事項説明書や通所案内に、緊急時の対応や感染症対応については記載しております。
	㉑ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	47	3	0	11		・非常災害時に備えて、非常食の備蓄、月1回以上の避難訓練を実施しております。また、周辺の施設と合同で避難訓練を行うこともあります。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 2年 2月 1日

事業所名 発達支援センターひこばえ

配布：61世帯 回収：42世帯 回収率：68%

		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
満足度	⑫ 子どもは通所を楽しみにしているか	59	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・とても楽しみにしています。本当に助かっています。 ・帰宅してからはいつも楽しかったと言っています。 ・毎日「明日はひこばえ？」と聞かれ、楽しく通っているように感じます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族と子どもさんの状況や支援方法について情報共有を図ることで、子どもさんに安心して通所してもらい、そして楽しんでもらえるような活動の提供をすることができています。今後ともご家族と連携を図りながら、より良いサービスの提供に努めていきます。
	⑬ 事業所の支援に満足しているか	57	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ひこばえさんにご縁があり、私自身も支えにしています。いつもありがとうございます。 ・先生方がいつも親切で、ひこばえを選んで良かったです。いつもありがとうございます。 ・いつも帰ってくると楽しそうに今日あった事を話してくれます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用に満足していただけるよう、より良い療育の提供に努めておりますが、行き届かないところもあるかと思えます。皆様からの様々なご意見を参考に、子ども達の成長・発達に繋がる支援について、今後ともご家族の皆様と一緒に考えていけたらと思いますので、今後ともよろしく願い致します。

○この「保護者等からの事業所評価表の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。